

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	オルオル
住所	静岡県駿河区宮竹1-10-1 大石ギルビビル2F西
電話番号	054-238-0808

事業所番号	2214230753
管理者名	池谷 誠
対象年度	令和4年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		5 点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	○	
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方(※)

◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計(注1)		10
点		

(IV) 支援力向上(※)

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○
参加した職員が1人以上半数未満であった		
参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		15 点
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている		
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		○
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
◎ ⑥ピアサポーターの配置		○
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		○
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計(注2)		1
点		

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点		25点		40点		5
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

合計	
105	点 / 200点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	オルオル
住 所	静岡県駿河区宮竹1-10-1 大石ギルビル2階西
電話番号	054-238-0808

事業所番号	2214230753
管理者名	池谷 誠
対象年度	令和5年度

## 地域連携活動の概要

## &lt;活動内容&gt;

活動場所：静岡市駿河区宮竹1-10-1 オルオル駐車場  
 ：日本平動物園：牧之原市片浜2986-1  
 活動内容：苺の収穫及び苺のスムージー商品開発（共同にて）・販売  
 活動時期：5月上中旬収穫 6月中旬まで商品開発 その後年間通して販売  
 商品販売：オルオルキッチンカーにて販売  
 日本平動物園及びオルオル駐車場  
 利用者：主担当1名 その他実人数5名が交代にて 延べ250名

## &lt;活動の様子&gt;



賃金向上達成指導員（糟谷）と生産者の増田卓也さん（右）

## &lt;目的&gt;

時期により商品価値が下がってしまう美味しい苺を生産者と共同にて加工し付加価値の高い商品として販売し、利益を得る。また、商品価値が下がった苺を廃棄しないようにする

## &lt;成果&gt;

時期により商品価値が下がってしまう美味しい苺を生産者と共同にて意見交換、試飲を重ね静岡いちごのスムージーとしてキッチンカーで販売する商品を完成する事が出来た。売上年間約1000杯を販売 暑い時期の看板商品となった自分たちで収穫、下処理を行った苺がスムージーとなり多くの方々から美味しいと言われた事が利用者の大きな自信に繋がった



オルオルキッチンカー

静岡苺のスムージー  
大きく売上を伸ばした

## 連携先の企業等の意見または評価

森田農園 代表 森田卓哉様より

生産者としては、作物が非常に良く育ってくれ、多くの人に購入して頂き、皆様の口に運ばれ、美味しいと喜ばれることで、仕事に対するやりがいや幸せを感じる事ができます。

今回、オルオルさんとのご縁にて、商品価値が下がってしまう時期の苺について、長年色々と考えはしてきましたが、共同にて商品開発を行う事により、新たな食べ物として皆様の口に入る事を一生懸命育てたものとして喜ばしく思っています。

オルオルの皆さんと一緒に考えたレシピも予想以上に美味しく仕上がり、かなりの売れ行きと美味しいとの評価を頂いたと聞き、嬉しく思っています。

今後も、連携を続けていき新たな商品開発も行い、更に障害福祉への貢献ができればと思っています。

連携先企業名	森田農園	担当者名	代表 森田卓哉
--------	------	------	---------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,301	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,001	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,024,481	円	利用者に支払った賃金総額	21,198,566	円	収支	▲ 17,174,085	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	4,144,396	円	利用者に支払った賃金総額	21,607,473	円	収支	▲ 17,463,077	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和3年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数 2名

※ 取得を進めた免許等：大学卒業・学芸員

：食品衛生責任者

制度の活用内容：通信制大学在学

：食品衛生責任者講習参加

補助：学費の一部・講習会参加費 報奨金

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数 名

◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している

◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している

※ 登用した日 年 月 日

勤務形態：

就業時間： 時 分～ 時 分

職務内容：

③ 在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律

◎ 在宅勤務を行った人数 名

※ 実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（在宅勤務）： 時 分～ 時 分

職務内容：

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数 名

※ 実施した期間： 月 日～ 月 日

就業時間（コアタイム）： 時 分～ 時 分

職務内容：

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数 2名

※ 実施した期間： 4月1日～3月31日

就業時間（短時間）： 10時00分～12時00分

職務内容：軽作業 プラモデルの袋詰め等

透析治療者 体調不良（身体のだるさ）

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数 1名

※ 実施した期間： 4月1日～12月31日

就業時間（早出の場合）： 9時00分～14時30分

就業時間（遅出の場合）： 遅出実績なし

職務内容：軽作業 プラモデルの袋詰め等

希望された1名が実施 週1日（家事手伝いのため）

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数 延べ20名

◎ 計画的付与制度を活用した人数 名

※ 取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間： 4月 1日～3月31日

取得日数・時間 28日にて 70時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数 3名

※ 取得した内容：体調不良が続き、検査にて軽度脳梗塞、カテーテル治療等 自宅療養

取得した期間： 5月31日～8月15日

就業時間： 10時00分～12時00分

職務内容：軽作業 プラモデルの袋詰め等

昨年度も入院し傷病休暇取得

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和4年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している

◎ 研修実施回数 外部 2回 内部 6回（内部対象外）

対象職員数 7人

うち研修受講者数 2人

※ 研修名 令和4年度強度行動障害支援者フォローアップ研修

研修講師 自閉症教育・支援コンサルタント 水野敦之

実施日・受講者数 3月3日 zoom 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 回

※ 研修、学会等名

実施日 月 日

※ 学会誌等名

掲載日 月 日

発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している

◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名

実施日/参加者数 月 日 人

※ 他の事業所名

実施日/参加者数 月 日 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数 回

※ 商談会等名

主催者名

日時 月 日

内容

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している

◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 年 月 日

人事評価制度の対象職員数 名

うち昇給・昇格を行った者 名

当該人事評価制度の周知方法

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している

◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間 月 日～ 月 日

就業時間

職務内容

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 月 日

第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 月 日

規格等の内容

(※) 実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。